



令和9年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和8年6月30日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7485 URL <https://www.okaya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡谷 健広  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 中根 啓司 (TEL) 052-204-8133  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和9年2月期第1四半期の連結業績 (令和8年3月1日～令和8年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年2月期第1四半期	308,470	11.5	11,921	20.1	13,376	19.8	9,788	33.1
8年2月期第1四半期	276,777	△2.5	9,926	12.7	11,168	13.0	7,354	9.0

(注) 包括利益 9年2月期第1四半期△10,057百万円( -%) 8年2月期第1四半期 7,210百万円( 13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
9年2月期第1四半期	254.37	—
8年2月期第1四半期	191.11	—

(注) 当社は、令和8年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年2月期第1四半期	995,955	505,632	48.6
8年2月期	1,001,164	517,680	49.6

(参考) 自己資本 9年2月期第1四半期 483,772百万円 8年2月期 496,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年2月期	—	75.00	—	86.00	161.00
9年2月期	—	—	—	—	—
9年2月期(予想)	—	43.00	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、令和8年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。株式分割を反映しない場合の令和9年2月期(予想)の年間配当金は172円であります。

3. 令和9年2月期の連結業績予想 (令和8年3月1日～令和9年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150,000	△0.5	35,000	△13.5	40,000	△12.1	28,000	△8.2	727.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

9年2月期1Q	38,880,000株	8年2月期	38,880,000株
---------	-------------	-------	-------------

② 期末自己株式数

9年2月期1Q	397,421株	8年2月期	397,277株
---------	----------	-------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

9年2月期1Q	38,482,671株	8年2月期1Q	38,483,014株
---------	-------------	---------	-------------

(注) 当社は、令和8年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスクの継続や金利・為替の変動により、不安定な状況が続きました。

日本経済は物価高を背景に個人消費は伸び悩みましたが、設備投資に回復が見られました。

このような環境において、当第1四半期連結累計期間における売上高は、3,084億円で前年同期比11.5%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が276億33百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益が119億21百万円（前年同期比20.1%増）、経常利益が133億76百万円（前年同期比19.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は97億88百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

これを事業のセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

#### (鉄鋼)

鉄鋼部門は、建築・土木分野の人手不足やコスト上昇を背景とした需要減少により、建材関連が低調でした。

特殊鋼部門は、半導体及び産機向けが増加しました。

海外は、欧米向けは減少しましたが、アジア向けが増加しました。

鉄鋼セグメントの売上高は、949億円で前年同期比0.1%の増収となりました。

#### (情報・電機)

エレクトロニクス部門は、車載部品が増加しました。

非鉄金属部門は、材料価格の上昇に加え、自動車関連及び環境配慮型材料が増加しました。

情報・電機セグメントの売上高は、1,050億円で前年同期比24.8%の増収となりました。

#### (産業資材)

メカトロ部門は、自動車関連設備及び航空機向け部材が増加しました。

化成品部門は、自動車関連が増加しました。

産業資材セグメントの売上高は、857億円で前年同期比9.7%の増収となりました。

#### (生活産業)

配管建設部門は、配管資材が増加しました。

食品部門は、畜産物の輸入取引が増加しました。

生活産業セグメントの売上高は、226億円で前年同期比16.1%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は9,959億55百万円となり、棚卸資産や売上債権の増加はありましたが、保有株式の株価下落に伴う投資有価証券評価額の減少などにより前連結会計年度末に比べて52億9百万円減少しました。

負債は4,903億22百万円となり、繰延税金負債の減少はありましたが、仕入債務や借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べて68億38百万円増加しました。

純資産は5,056億32百万円となり、利益剰余金の増加はありましたが、その他有価証券評価差額金の減少などにより前連結会計年度末に比べて120億47百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和9年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては令和8年3月31日発表の予想数値を据置いております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和8年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,467	28,668
受取手形、売掛金及び契約資産	276,797	282,295
電子記録債権	65,902	65,530
商品及び製品	112,036	118,535
仕掛品	9,235	9,441
原材料及び貯蔵品	7,860	7,714
その他	27,731	33,107
貸倒引当金	△1,091	△1,089
流動資産合計	521,939	544,204
固定資産		
有形固定資産	80,598	82,209
無形固定資産	7,093	7,597
投資その他の資産		
投資有価証券	321,926	291,950
その他	69,971	70,361
貸倒引当金	△364	△367
投資その他の資産合計	391,533	361,943
固定資産合計	479,224	451,750
資産合計	1,001,164	995,955

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和8年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	135,772	146,132
電子記録債務	38,316	37,787
短期借入金	124,998	134,036
未払法人税等	6,828	4,240
賞与引当金	2,845	4,700
その他	30,227	30,557
流動負債合計	338,989	357,454
固定負債		
長期借入金	36,032	33,720
繰延税金負債	99,347	89,967
役員退職慰労引当金	1,211	1,150
退職給付に係る負債	3,995	4,005
その他	3,906	4,023
固定負債合計	144,494	132,868
負債合計	483,484	490,322
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,888	7,888
利益剰余金	264,511	272,644
自己株式	△518	△518
株主資本合計	281,010	289,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,846	155,841
繰延ヘッジ損益	860	1,095
為替換算調整勘定	15,488	15,390
退職給付に係る調整累計額	23,057	22,303
その他の包括利益累計額合計	215,252	194,630
非支配株主持分	21,417	21,859
純資産合計	517,680	505,632
負債純資産合計	1,001,164	995,955

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年3月1日 至 令和7年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年3月1日 至 令和8年5月31日)
売上高	276,777	308,470
売上原価	251,507	280,836
売上総利益	25,270	27,633
販売費及び一般管理費	15,343	15,711
営業利益	9,926	11,921
営業外収益		
受取利息	250	261
受取配当金	1,867	1,869
持分法による投資利益	202	214
その他	344	465
営業外収益合計	2,663	2,811
営業外費用		
支払利息	869	835
その他	552	521
営業外費用合計	1,422	1,356
経常利益	11,168	13,376
特別利益		
固定資産売却益	6	169
投資有価証券売却益	100	949
特別利益合計	106	1,119
特別損失		
固定資産処分損	11	4
特別損失合計	11	4
税金等調整前四半期純利益	11,263	14,491
法人税、住民税及び事業税	3,573	3,977
法人税等調整額	△30	△78
法人税等合計	3,543	3,898
四半期純利益	7,719	10,592
非支配株主に帰属する四半期純利益	365	803
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,354	9,788

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年3月1日 至 令和7年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年3月1日 至 令和8年5月31日)
四半期純利益	7,719	10,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,758	△20,034
繰延ヘッジ損益	△719	241
為替換算調整勘定	△445	△39
退職給付に係る調整額	△285	△747
持分法適用会社に対する持分相当額	△817	△69
その他の包括利益合計	△509	△20,649
四半期包括利益	7,210	△10,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,881	△10,832
非支配株主に係る四半期包括利益	329	774

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第1四半期連結累計期間(自 令和7年3月1日 至 令和7年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	94,805	84,139	78,189	18,905	276,039	—	276,039
その他の収益	93	10	5	628	738	—	738
外部顧客への売上高	94,898	84,149	78,194	19,534	276,777	—	276,777
セグメント間の内部売上高又は 振替高	861	1,952	176	500	3,491	△3,491	—
計	95,760	86,102	78,371	20,034	280,269	△3,491	276,777
セグメント利益	3,429	2,543	2,816	932	9,722	204	9,926

(注)1. セグメント利益の調整額204百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和8年3月1日 至 令和8年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	94,898	105,048	85,750	22,041	307,738	—	307,738
その他の収益	79	9	5	636	731	—	731
外部顧客への売上高	94,977	105,057	85,756	22,678	308,470	—	308,470
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,387	2,408	286	522	4,605	△4,605	—
計	96,365	107,466	86,042	23,200	313,075	△4,605	308,470
セグメント利益	3,286	3,803	3,081	1,001	11,172	749	11,921

(注)1. セグメント利益の調整額749百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年3月1日 至 令和7年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年3月1日 至 令和8年5月31日)
減価償却費	1,423百万円	1,572百万円

## (重要な後発事象)

## (株式分割について)

当社は、令和8年3月31日開催の取締役会決議に基づき、以下のとおり株式分割を実施しております。

## 1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の更なる拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

令和8年5月31日の最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合で分割しております。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	19,440,000株
今回の分割により増加する株式数	19,440,000株
株式分割後の発行済株式数	38,880,000株
株式分割後の発行可能株式総数	142,284,800株

## (3) 株式分割の日程

基準日公告日	令和8年5月15日(金)	
基準日	令和8年5月31日(日)	<実質的には令和8年5月29日(金)>
効力発生日	令和8年6月1日(月)	